



## 6.4 JDreamⅢで検索しよう

### <どんな資料が探せる？>

- 国内外で発行された科学技術・医学分野の学術情報が検索できます。
- 科学技術分野は 1975 年以降、医学分野は 1966 年以降の文献が収録されています。
- 外国雑誌であっても日本語で検索・表示することができ、多くの文献で日本語抄録(論文の内容を短くまとめた文章)を見ることができます。

### <どこから使える？>

学術情報センター URL:<https://lsic.nagoya-wu.ac.jp/>

> 図書館資料を探す > データベース > JDreamⅢ

- 学内にあるパソコンであれば、どこからでも使えます。
- OpenAthens で学外から利用することもできます。

参照)6.12 学外からのデータベース利用方法

### <どうやって探す？>

#### 1. ログインします

- ・ 画面右上の「IP 接続でログイン」をクリックします。
- ・ 検索終了時は「ログアウト」をしてください。

#### 2. アドバンスドサーチを選びます

- ・ トップページで「お名前」に入力し、“ファイル選択”から利用したいファイルにチェックを入れ、「アドバンスドサーチ」ボタンをクリックします。
- ・ 「お名前」には任意の文字列を入力してください。

#### 3. 検索条件指定画面で条件を指定します

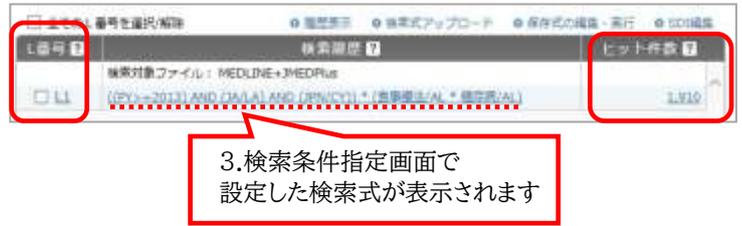
- ・ 検索ボックスに調べたいキーワードを入力します。
- ・ 「簡易入力画面」ボタンをクリックすると絞込み検索画面が開きます。雑誌が発行された年や論文の言語などを指定したい場合、調べたい雑誌の巻号がわかっている場合などに使うと便利です。何も指定しなくても検索できます。

※ 検索するときは、次の2点を守ってください。

- ① ブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。画面中の「検索条件へ戻る」「検索結果へ戻る」などの戻るボタンを使ってください。
- ② ブラウザの「閉じる」「×」ボタンは使わないでください。画面中の「閉じる」ボタンを使ってください。

#### 4. 検索結果を表示します

- ① 検索結果として、L 番号、検索式、ヒット件数が検索履歴に表示されます。
- ② 検索の履歴は、セッションを終了するまで保存されるため、検索結果同士でさらに論理演算(再検索)をすることができます。



#### ～履歴を使った検索式の組み合わせ～

- ① 組み合わせたい検索式の L 番号にチェックを入れます。
- ② 選択した L 番号を「AND 検索」または「OR 検索」をクリックします。
- ③ 検索履歴に検索結果が表示されます。



#### 5. 検索結果を表示します

- ・ L 番号をクリックすると検索結果一覧が表示されます。
- ・ 検索結果が多すぎる、不要な文献が検索されている場合は、「検索条件へ戻る」で“3. 検索条件指定画面”に戻り、再度検索条件の追加/削除等します。
- ・ 必要な文献を選んで詳細画面を表示します。
- ・ チェックボックスを選択し、“回答表示”ボタンをクリックすると、複数の論文の詳細情報を一括で見ることができます。

- ① 和文タイトル：文献のタイトルです。本文が外国語で書かれた文献は、日本語訳が表示されます。
- ② 著者名：文献を書いた人の名前です。
- ③ 資料名：文献が載っている雑誌のタイトルです。外国雑誌の場合、略称になっていることがあります。
- ④ 巻号ページ：文献が載っている雑誌の巻号、ページ数、発行年です。
- ⑤ 抄録：文献の内容を簡単にまとめた文章です。JDreamIIIで調べられる文献のほとんどに付いています。本文が外国語の文献も、日本語で抄録を読むことができます。